

# 弥生から時を越えて

## 青谷上寺地遺跡

平野の中央北側に位置し、現在は標高2〜3メートルの低地にあたります。

この遺跡周辺はかつて入り海でした。地球の温暖期や寒冷期による海進と海退によって土砂が堆積します。さらに、北の海岸付近で発達した砂丘にふさがれ、入り海は外海と隔てられた潟湖へと変わりました。

## 青谷上寺地遺跡の変遷 (一)

青谷上寺地遺跡のある青谷平野は、中国山地から北の日本海まで伸びる東西2本の尾根と中央の丘陵に挟まれるように広がり、河口付近で合流する勝部川と日置川によって開かれた部分に形成されています。

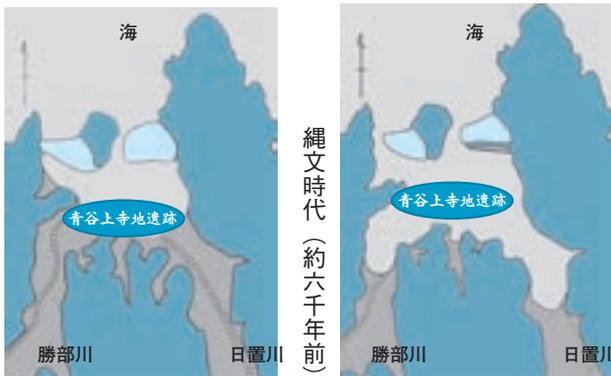
青谷上寺地遺跡は、青谷

弥生時代になると、河川

による土砂の堆積や、砂丘からの飛砂により、陸地化し、潟湖は縮小していきま

す。今から約2200年前の弥生時代前期末、中央部やや高まった所に、青谷上寺地の弥生人は生活を始めました。

### 潟湖の変遷想像図



- …山
- …砂丘
- …平地

## 新鳥取市誕生記念イベント

### 「小惑星に名前をつけよう」

さじアストロパークでは、これまで24個の新小惑星を発見し、命名予定のものも含め9個の小惑星に名前をつけました。「佐治」「二十世紀」など、郷土にちなんだ名前です。今回、新しい鳥取市が誕生した記念に、市民のみなさんから小惑星の名前を次のとおり公募します。ぜひ、皆さん名前をご提案ください。

☆応募締切 平成17年1月31日(月)

☆対象 新鳥取市に在住の人

☆賞品 提案採用者の方1名に「さじアストロパーク星のコテージ宿泊招待券」を進呈(採用者多数の場合は、その中から抽選で1名)。

☆応募方法 さじアストロパーク宛に、電子メール、FAX、ハガキで1回の応募につき1つの名前を提案してください。提案は1人1つまでに限ります。電話や口頭での提案は受け付けません。

☆必要記入事項 住所、氏名、電話番号、提案名、提案理由(なぜその名前がふさわしいのか)

☆発表 国際天文学連合が命名を承認したのち(およそ半年程度かかります)、市報などで発表します。

☆備考 地名や歴史的人物など、新鳥取市にちなんだ簡潔な名前を提案してください。すでに命名されている名前の中には「鳥取」「大山」などがあります。

TEL0858-89-1011 FAX 0858-88-0103

eメール: sj-astro@city.tottori.tottori.jp



## 佐治天文台長 香西洋樹の「星物語」

### vol. 2 星座になったギリシャ神話

ギリシャ神話も初めはギリシャ地方に伝わる物語でした。その後、イタリアで大きな力を持ったローマ帝国が生まれ、ギリシャの文化を取り入れローマ文化を作り出しました。その時に、ギリシャ神話の英雄たちが天に上げられ星となりました。そして、さらに星を見えない線で結んで星座と呼んだのでした。私たちが親しんでいる星座の多くは、このころに作られたものでした。もちろん、それ以前に作られ使われてきたものもありましたが、これらがヨーロッパに根付き、ヨーロッパで発達した文化と共に多くの人たちの間に広まったのでした。星座の始まりです。しかし、星座は初めから立派な肉体を持った英雄などとして書かれてはいませんでした。最初は、星と星を目には見えない線で結んだのですから骨組みだけの姿だったことでしょう。その骨組みに肉体を与えたのは想像力の豊かな人たちだったのでした。

StarWorld  
見上げてごらん